大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 大阪	06(586)1122
南部事業本部	〒590	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺	0722(36)1131
和歌山支社	〒640	和歌山市木町1-5	電話 和歌山	0734(31)2481
北東部事業本部	〒578	東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内	0729(62)1131
北部事業所	〒569	高槻市藤の里町39-6	電話 高槻	0726(71)0361
奈良支社	〒631	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良	0742(44)1111
兵庫事業本部	〒650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸	078(360)3100
姫路支社	〒670	姫路市神屋町4-8	電話 姫路	0792(85)2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡	0796(23)2221
京滋事業本部	〒600	京都市下京区中堂寺粟田町1	電話 京都	075(311)7361
滋賀支社	〒525	草津市西大路町5-34	電話 草津	0775(62)5311
滋賀東支社	〒522	彦根市大東町12-11	電話 彦根	0749(22)3131
長浜営業センター	〒526	長浜市南呉服町3-4	電話 長浜	0749(62)7171
本社	〒541	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪	06(202)2221

大阪ガス株式会社

KGS9502LEWA0 S0497-0

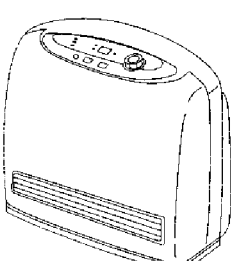
大阪ガス

取扱説明書

ガスファンヒーター

43−567型

型式 GS−30L2G



このたびは大阪ガスのガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合せください。
- 別添の保証書とともに、この取扱説明書を大切に保管してください。
- この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにて再購入してください。

特長

- 室温の変化に応じて、燃焼量と風量を自動的にコントロールします。
- おやすみタイマーの働きで、暖かくおやすみになれます。
- おはようタイマーの働きで、暖かくおめざめになれます。

もくじ

必ずご確認ください

ページ
- 安全上のご注意……4
- 使用上のお願い……9

使いかた

ページ
- 初めてお使いになるとき……10
- 暖房運転……12
- おはよう運転……14
- ロック……16
- おやすみ運転……17
- こんなときは……18
- 日常の点検・お手入れ……20

必要なときにお読みください

ページ
- 故障かな？……22
- 各部のなまえ……26
- 仕様／外形寸法図……29
- アフターサービス……30
- ちょっと得するお話……31
- 大阪ガスのお問い合わせ先……裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

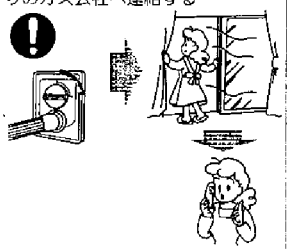
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

ガス漏れ時のご注意

■ガス漏れに気付いた時は、ガス栓を閉め、窓や戸を全開にし、もよりのガス会社へ連絡する



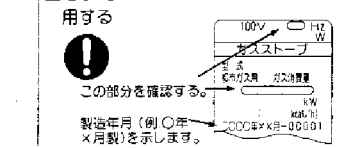
そのままにしておくと、引火し、爆発・火災の原因となります。

■ガス漏れ時は、絶対に火をつけたり電気器具のスイッチの「入・切」などはしない

引火し、爆発・火災の原因となります。

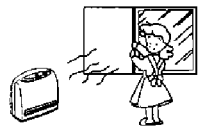
⚠警告

■必ず銘板に表示のガス・電源を使用する



他のガス種を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

■1時間に1回、1分間程度換気をする

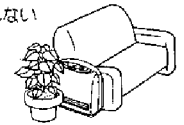


酸素が不足すると不完全燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。（また、換気は結露を防止する効果があります。）

■燃えやすいものを近くに置かない

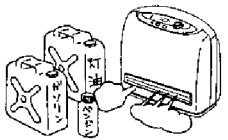
火災の原因となります。

■温風吹出し口・エアフィルターをふさがない、また紙・布・異物などを入れない



異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因や、火災の原因となります。

■ガソリン・ベンジンなど引火のおそれのあるものを近くで使用しない



火災の原因となります。

■温風を長時間身体に当てない

低温やけどの原因となります。（特にお子様やお年寄り、身体の不自由な方には十分注意する。）

■使用後は必ず消火する

そのままにしておくと、火災の原因となります。（運転したまま外出しない。）

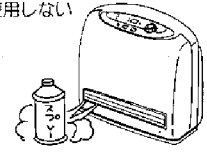
■旅行など長期間使用しないときは、ガス栓を閉め、電源プラグを抜く

そのままにしておくと、火災の原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

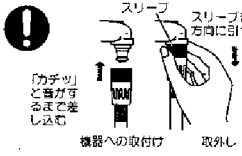
⚠警告

■スプレー缶を温風の当たる場所に置かない、使用しない



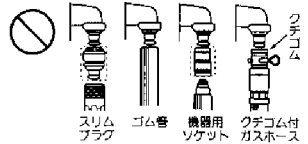
熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発の原因となります。

■必ず当社指定のガスコードを使用する（確実に接続する）



確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因となります。

■スリムプラグ・ゴム管・機器用ソケット・クチゴム付ガスホースは使用しない



ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因となります。

■異常な燃焼、臭気、異常音が感じられたときや地震、火災などの場合は、ガス栓を閉じる

そのままにしておくと爆発や火災の原因となります。販売店またはもよりのガス会社に連絡してください。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

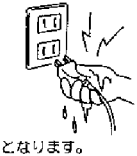
■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、発熱による火災の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない

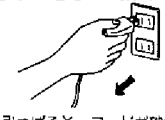
たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

■濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない



感電の原因となります。

■電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグをもって抜く



コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。

■電源コード・電源プラグを破損させるようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具（高温部）に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、重いものをのせたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

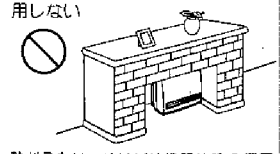
■お客様ご自身で修理・分解・改造をしない

火災や機器故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご相談ください。

■点検・お手入れは、運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてから電源プラグを抜いて行なう

機器内部が高温になり、やけどやケガの原因となります。

■暖炉など機器が囲まれる場所で使用しない



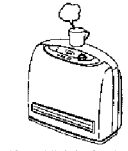
熱がこもり、やけどや機器故障の原因となります。

⚠注意

■火をつけたまま移動しない

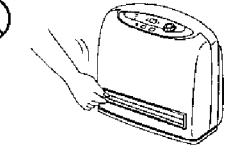
ガスコードが外れたりすると、火災の原因となります。

■機器の上にコップや花瓶などをのせない



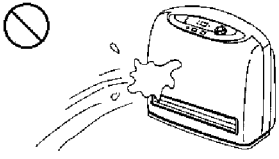
お湯などがこぼれて消火したり、落下してやけどの原因となります。

■ルーバーの角度をむりに変えない



床やじゅうたんなどの変色の原因となります。

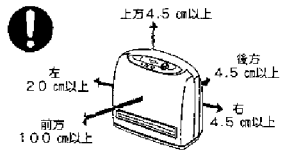
■そうじなどで故意に水をかけない



感電の原因となります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

■機器と周囲とは十分な距離を設ける
(壁面・家具・カーテンなどとは離す)



十分な距離を確保しないと、火災や機器過熱によるやけどの原因となります。

■点火、消火の確認のほか、使用中もときどき正常に燃焼していることを運転ランプで確かめる

機器の故障を早期に発見できなくなります。

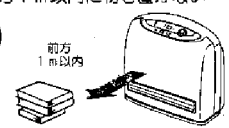
■機器の上には腰をかけない

やけどやケガの原因となります。

■エアフィルターを外したときは、機器内部に触れたり、指や鉛筆などを入れたりしない

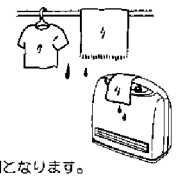
やけど・ケガの原因となります。

■機器前方1m以内に物を置かない



機器が過熱し、やけどや機器故障の原因となります。また、床やじゅうたんなどの変色の原因となります。

■衣類の乾燥など暖房以外の用途には使用しない



火災の原因となります。

■不安定な場所で使用しない

床やじゅうたんの変色の原因となります。(毛足の長いじゅうたんなどの上で使用する場合は、丈夫な台の上にのせる。)

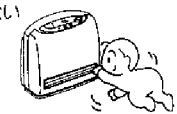
■スプレーや化学薬品を使用する場所で使用しない

フロンガスや塩素系溶剤は、腐食性ガスの発生により金属がさびたり、健康を害したり、また機器故障の原因となります。

■燃焼中、電源プラグを抜いての消火はしない

機器が過熱し、やけどの原因となります。

■使用中、消火直後は、温風吹出し口付近に手を触れたり、指や鉛筆などを入れたりしない



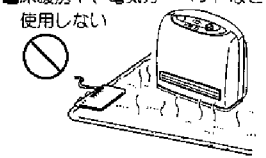
やけどやケガの原因となります。(特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。)

⚠注意

■棚の下など落下物の危険のあるところでは使用しない

可燃物の落下により火災や機器故障の原因となります。

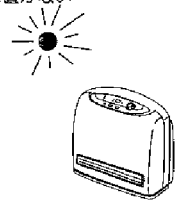
■床暖房や、電気カーペットなどの上で使用しない



重みで、床暖房や電気カーペット故障の原因となります。

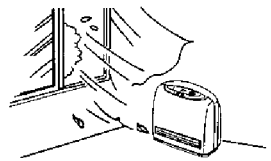
使用上のお願い

■直射日光の当たる場所や、高温になる場所に置かない



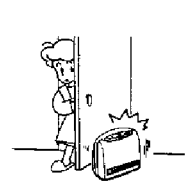
機器が過熱し、機器故障の原因となります。

■強い風の吹き込む所では使用しない



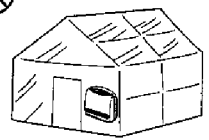
立ち消えの原因となります。

■部屋の出入り口など、人の通るところに置かない



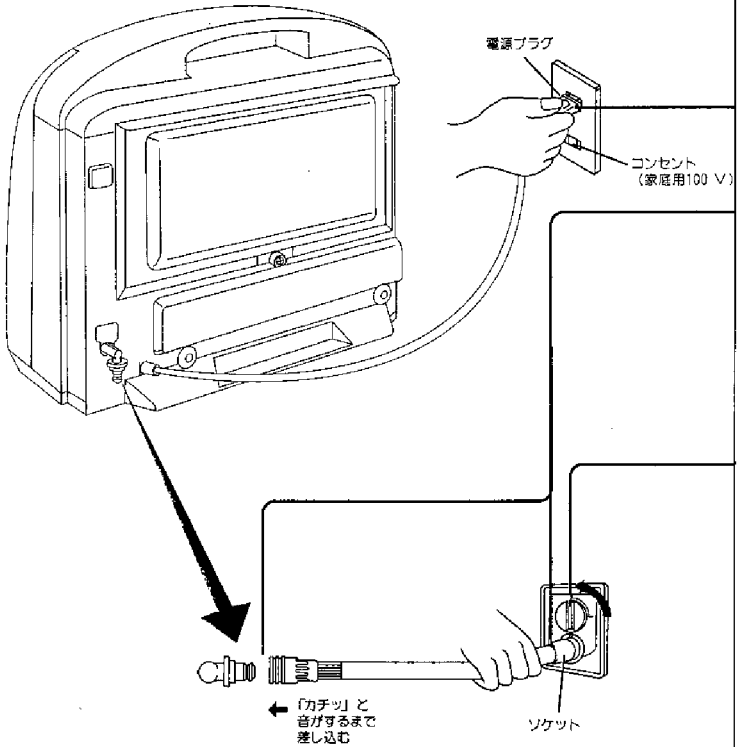
機器が転倒し、機器故障の原因となります。

■乾燥室、温室、飼育室など、人の目の届かないところでは使用しない



機器の異常を早期に発見できなくなります。

初めてお使いになるとき



1 電源プラグを差し込む

2 ガスコードを接続する

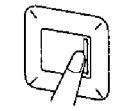
- ガスコードは継ぎ足して使用しないでください。
- ガスコードが機器に触れたり、機器の下に重ならないようにしてください。
- 他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。

3 お部屋のガス栓を開ける

- ガス栓がガスコンセント接続の場合、ソケットを差し込むと自動的に「開」になります。(下記参照)

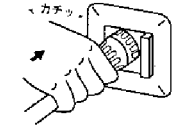
ガスコンセント接続について(お部屋のガス栓がガスコンセント接続の場合)

1. フタを開ける



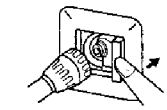
ガスコードを接続するときは、まずフタの右端を押し、フタを開けます。

2. 取り付ける



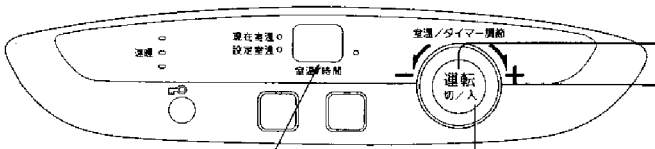
ガスコードのガス栓用ソケット側をガスコンセントに"カチッ"と音がするまで差し込みます。

3. 取り外す

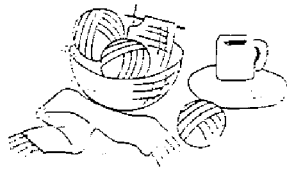


右側にあるフタを押すとソケットが外れ、ガス栓が閉じます。

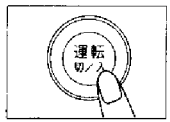
暖房運転



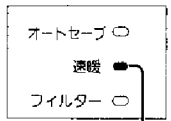
設定室温表示
L（約 10 ℃）
16〜26
H（連続して強燃焼）



1 押す



- 運転ランプ（緑）が点灯します。
- バーナーに点火し、運転ランプが赤に変わります。
- 現在室温が設定室温より低いときは速暖運転をします。



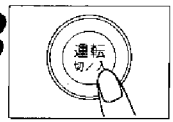
速暖ランプ（点灯）

2 室温を設定する

- 設定つまみを回し、お好みの室温に設定します。
- 初めてお使いになるときは、２２ ℃に設定されています。

点灯

3 押す



- 消火し、運転ランプが消灯します。

すぐ

■ 速暖運転とは

現在室温が設定室温より低いとき、運転開始から１時間以内に限って強燃焼よりさらに大きな能力（約１５ %アップ）を出して運転するものです。（設定室温に達すると速暖運転は解除されます。）

お知らせ

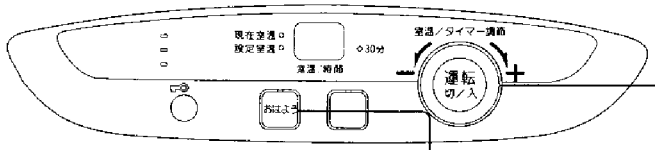
- 消火後、すぐ運転スイッチを押しても
  ➡しばらく（約３０秒）の間、点火しません。
- 一度セットした設定室温は ➡マイコンが記憶しています。
- 運転しないときは
  ➡電源プラグをコンセントから抜いておくと、約 3.0 Wの電気が節約になります。
  ただし、設定室温・おはよう時間は解除されるので、再設定してください。

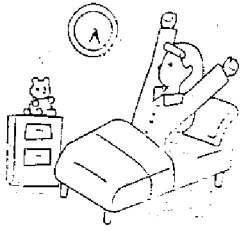
お知らせ

- 室温表示は
  ➡機器の感温部付近の温度を表示します。お部屋全体の温度とは必ずしも一致しません。
- お部屋の構造や外気温などによっては
  ➡設定室温以上になることがあります。（このときはいったん運転を停止してください。）

おはよう運転

お好みの設定時間(何時間)後に運転を開始する機能です。





準　備

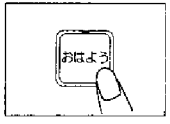
●室温を設定しておいてください。
(☞12～13ページ参照)
●おはよう時間を計算しておいてください。

〔例〕
現在の時刻　〔夜〕午後 10：30
運転開始時刻　〔朝〕午前 6：00

この間は7時間30分なので設定時間は、

7 ・30分 に合せます。

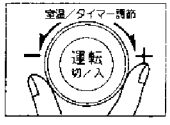
1



押す

●おはようランプが点灯します。
●初めてお使いのときは8時間に設定されています。

2



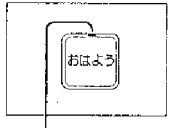
時間を合せる

●設定つまみを回して 7 ・30分 にする。(30分の設定はランプ点灯によりお知らせします。)
点灯

タイマー設定は、30分～24時間の間で30分単位で設定できます。

3 設定時間経過後 運転開始

1時間後、
自動的に消火



点滅
(点滅の解除は運転スイッチを押す)

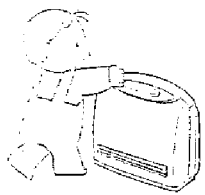
■ おはよう運転を解除するには
➡再度押す。
●おはようランプが消灯します。
●運転スイッチを押してもできます。

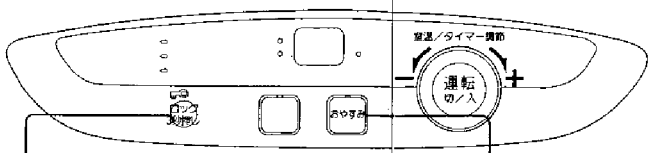
●暖房運転中におはようスイッチを押すと
➡燃焼が停止します。(おはよう待機状態になります。)
●一度セットしたおはよう時間は　➡マイコンが記憶しています。

●おはよう運転中の設定室温は
➡H（連続強燃焼）になりません。

ロ ッ ク

小さなお子様のいたずらや誤ってスイッチを押しても、
作動しないように操作部をロックする機能です。





1

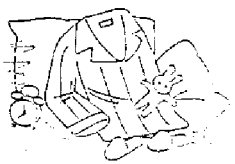
押す
（ロックランプが点灯
するまで（約3秒間））

- ロック中は、運転スイッチ「切」以外は操作できません。

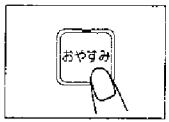
■ 解除するには
➡再度押す。
（ロックランプが消灯
するまで(約３秒間)）

おやすみ運転

１時間後、自動的に運転を停止する機能です。



1



押す

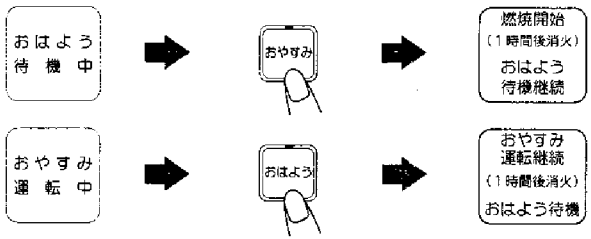
- おやすみランプが点灯します。
- １時間後、自動的に消火します。

※運転停止中にセットした場合、点火し、運転を開始します。

■ 解除するには
➡再度押す。

- 運転スイッチを押してもできます。
- おやすみランプと運転ランプが消灯します。

おはよう運転とおやすみ運転の組み合せについて

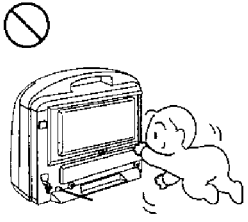


こんなときは

停電時の処置

●運転ランプ・故障表示部が「００」の点滅をしている場合（約１分以内の再通電時）は、一度運転スイッチを押して点滅が消えたことを確認してから、１２ページの暖房運転に従って操作してください。

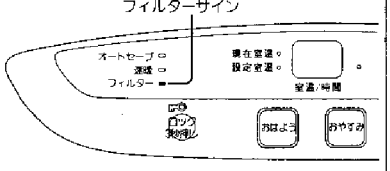
●使用中停電になったときは、対流ファンが止まり、機器が過熱するため、機器上部およびエアフィルター部にふれないでください。



フィルターサインが点滅したら

●運転中にフィルターサインが点滅しているときは、エアフィルターや温風吹出し口にほこりやごみがつまったり、障害物でふさがれたりしているためです。この場合障害物を除去、または２０～２１ページの日常の点検・お手入れに従って処置してください。

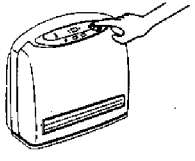
●運転したままほこりの掃除をしても、フィルターサインは消灯しません。
いったん運転を停止してください。



おはよう運転しない場合

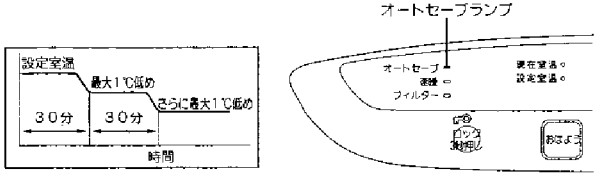
●停電や電源プラグを抜き差ししたために、故障表示部が消灯したときは、１４～１５ページのおはよう運転に従ってセットしなおしてください。

●おはよう運転待機中に、強い衝撃があったときは、故障表示部が「０３」の点滅をし、おはよう運転を開始しません。この時は一度運転スイッチを押して「０３」の点滅を解除し、再設定してください。



オートセーブランプが点灯中は

●省エネのため、設定室温までお部屋が暖まったあと、３０分毎に設定室温を最大１℃ずつ２回にわたり下げるセーブ運転をしています。運転を「入」にする毎にセーブ運転は働きます。（お部屋の構造・外気温などによっては実際に温度が下がらない場合があります。）



長期間使用しない場合

〔次の手順で行なってください〕

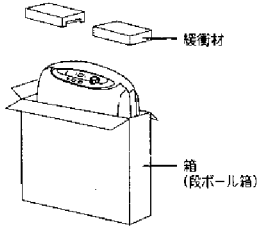
●電源プラグをコンセントより抜く。

●ガス栓を閉め、ガスコードをガス栓より外し、ガス栓や機器のガス接続口にキャップをする。

●温風吹出し口と、エアフィルターのほこりを取り除く。

●お買い上げになったときの箱に正しく入れて保管する。

※直射日光の当たる場所や、高温になる場所は避けて保管してください。（変形・変色防止のため。）



すぐ使いたいとき

日常の点検・お手入れ

点検・お手入れの前に

●次項の点検以外は、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に依頼してください。

●異常の場合には、22～25ページの「故障かな？」を参照してください。

●運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてから電源プラグを抜いて行なってください。

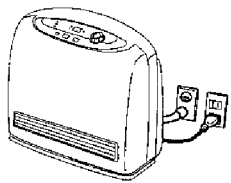
使用ごとに点検してください

●ガスコードは、ガス栓および機器に、きちんと差し込んでありますか。

●機器の周囲、温風吹出し口に燃えやすいものを置いていませんか。

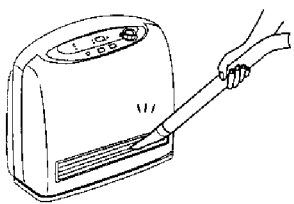
●機器の下、エアフィルター、温風吹出し口にほこりがたまっていませんか。

●ガスコード、電源コードがいたんでいませんか。



お手入れについて

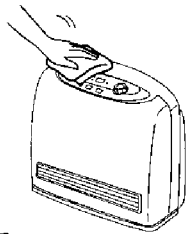
●1ヵ月に1回以上は「エアフィルター」「温風吹出し口」を掃除してください。



お手入れの方法

本　体

布などでふきとる

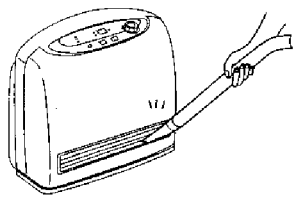


お願い

ベンジン・シンナーなどでふかないでください。

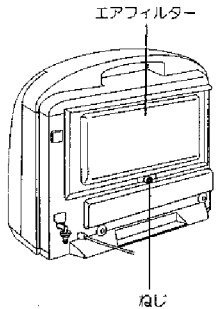
温風吹出し口

ほこりを電気掃除機などで掃除する



エアフィルター

1. ねじを外し、上方に引っぱって取り外す
2. エアフィルターのほこりなどを電気掃除機などでよく掃除する
3. 油などで特に汚れた場合は、中性洗剤でよく洗い、水気をよくはらってから十分に乾燥させる
4. 掃除後、必ずもとの位置に確実にセットし、ねじを締める



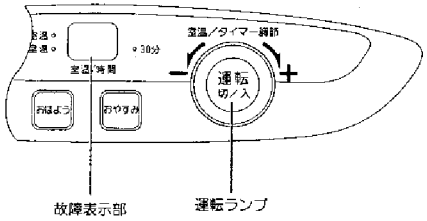
お知らせ

ほこりなどが多量に付着すると室温調節機能や室温表示が正常に働かないことがあります。

故障かな？

運転ランプと故障表示部が点滅したら

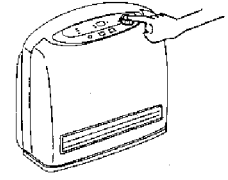
このファンヒーターには、お知らせ機能が付いています。



安全装置作動時の表示

故障表示部	運転ランプ
12	運転切/入
11	
03	
14	
消灯	運転切/入 消灯
00	運転切/入

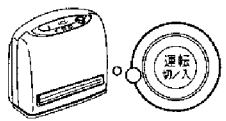
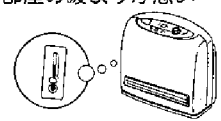
安全装置が作動したあと、たびたび同じような作動をくり返す場合、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。

原因	処置方法
閉め切った部屋で長時間使用したため、空気中の酸素が減少し、不完全燃焼した。	十分部屋の換気を行なってください。
エアフィルターがつまっている。	エアフィルターの掃除を行なってください。（エアフィルターの掃除は対流ファンが止まってからさらに2～3分待ち、機器が冷えてから行なってください。）
ガス栓が開きたりない。 強い風が吹いていた。	点検後、再点火してください。 
ガス栓が開きたりない。 ガスの種類が違う。 ガスコード内に空気が入っていた。	
燃焼したまま、機器を持ち運んだ。 機器が転倒した。	
エアフィルターがつまっている。 温風吹出し口に障害物がある。	エアフィルターの掃除や障害物を取り除いた後、再点火してください。（エアフィルターの掃除は対流ファンが止まってからさらに2～3分待ち、機器が冷えてから行なってください。）
異常過熱状態になった。	修理が必要です。お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。
電気回路がショートした。	
停電した。（約1分以上の再通電時）	12～17ページに従って再設定してください。
停電した。（約1分以内の再通電時）	18ページの「停電時の処置」をお読みください。

もし 必要なとき

故障かな？

故障と思う前に次の内容に従ってご確認いただき、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

症　状	ご確認ください
運転（燃焼）しない  消灯または点滅	●電源プラグがしっかり差し込まれていますか。 ●ガス栓が全開になっていますか。 ●停電していませんか。 ●ガスコードの折れ、曲がりがありませんか。 ●エアフィルターにほこりがつまっていたり、温風吹出し口に障害物がありませんか。 ●ロックがセットされていませんか。 （☞16ページ）
部屋の暖まりが悪い 	●エアフィルターにほこりがつまっていたり、温風吹出し口に障害物がありませんか。 ●機器前方1メートル以内に物が置いてありませんか。 ●設定室温が適正な温度になっていますか。 ●部屋の窓や戸が開いていませんか。
ガスのにおいがする	●ガスコードのひび割れ、穴あきはありませんか。 ➡ガスコードを交換する ●ガスコードの接続が確実にされていますか。

異常時には安全装置が働きます

■不完全燃焼をする前に燃焼を停止します……不完全燃焼防止装置
■バーナーの炎が消えた場合ガスが止まります……立消え安全装置
■生ガスの放出を防止します……立消え安全装置
■機器が転倒した場合運転を停止します……転倒時ガス遮断装置
■機器の温度が異常に上昇した場合ガスを停止します……過熱防止装置
■過電流が流れた場合運転を停止します……電流ヒューズ
■停電後、再通電時運転を停止します……停電時安全装置

安全装置が作動した後、たびたび同じような作動をくり返す場合	運転スイッチを「切」にし、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へ連絡してください。

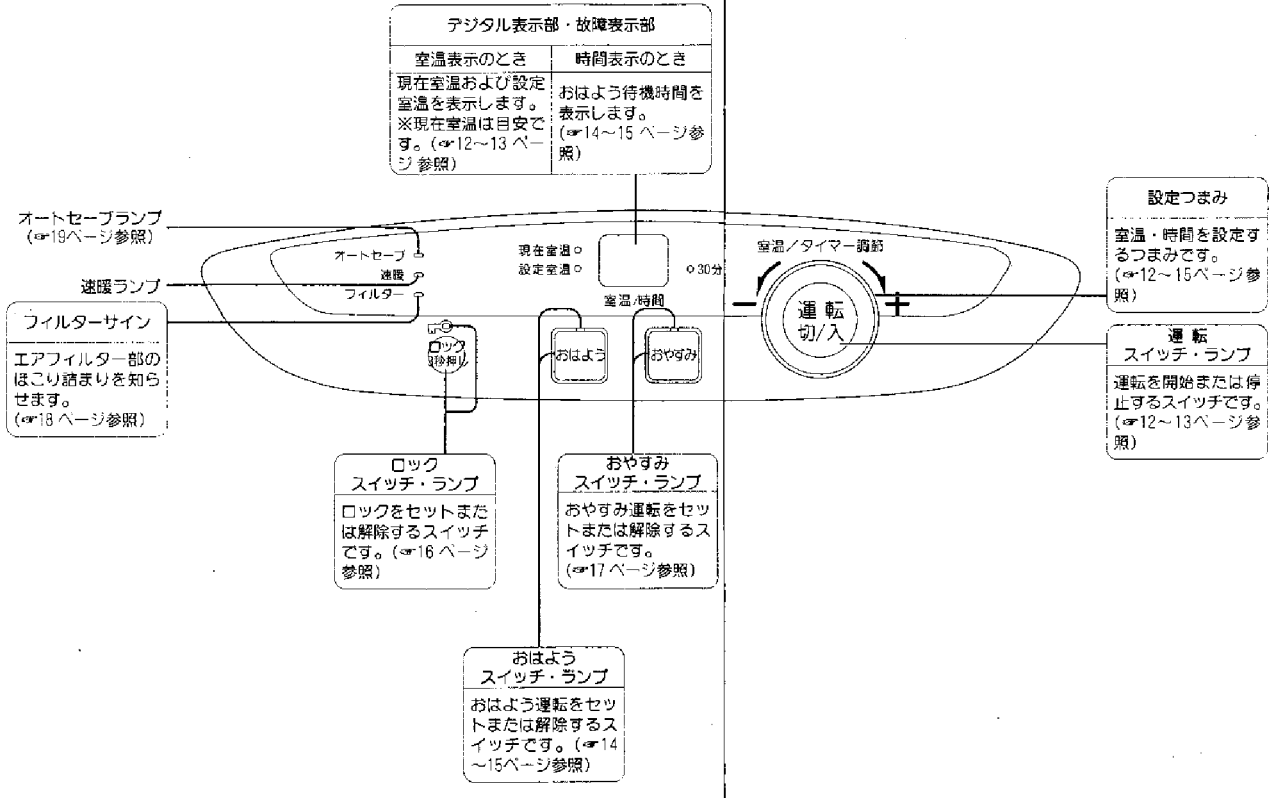
次のような場合は故障ではありません

現　象	理　由
はじめて使うときに、機器から煙やにおいが出る	はじめてお使いになるとき、機器に付着した油がこげて、煙やにおいが出る場合があります。しばらくすると自然になくなります。
着火したときに「ボッ」という音がする	着火音で、異常ではありません。
点火・消火直後に「チリ、チリ」という音がする	バーナーが熱により、膨脹・収縮するときの音ですから故障ではありません。
暖房運転中に「シャー」という音がする	ガスの通過音で、異常ではありません。
運転スイッチを「切」にしても、しばらく温風吹出し口より風が出ている	機器内の異常過熱を防止するためです。内部が冷えると自動的に止まります。
各スイッチを押しても作動しない 運転スイッチを押しなおしても運転しない（ロックランプ点灯）	ロックがかかっているためです。 （☞16ページ）
おはよう運転していたら自動的に運転が停止した（おはようランプ点滅）	おはよう運転開始の1時間後、自動的に停止し、おはようランプが点滅します。 点滅の解除は、運転スイッチを押してください。
電源プラグをコンセントに差し込んだ直後、運転スイッチを「入」にしても運転しない	機器が作動するまでに約2秒間かかります。

もし必要なとき

各部のなまえ

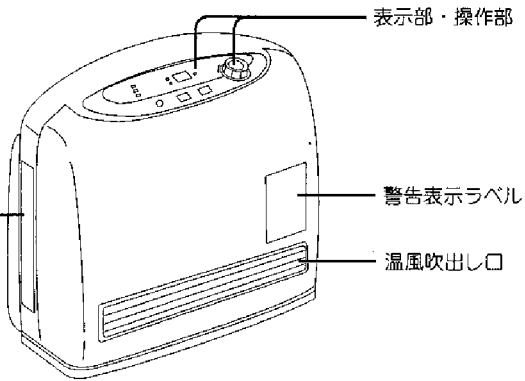
操作部



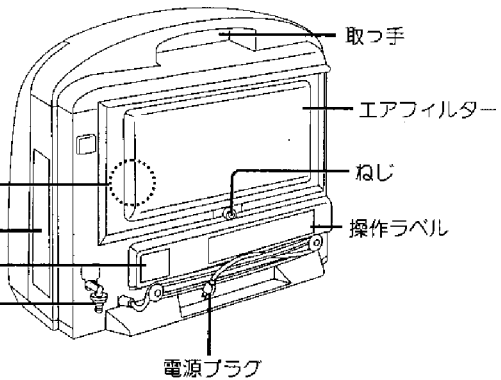
もし
必要なとき

各部のなまえ

正面



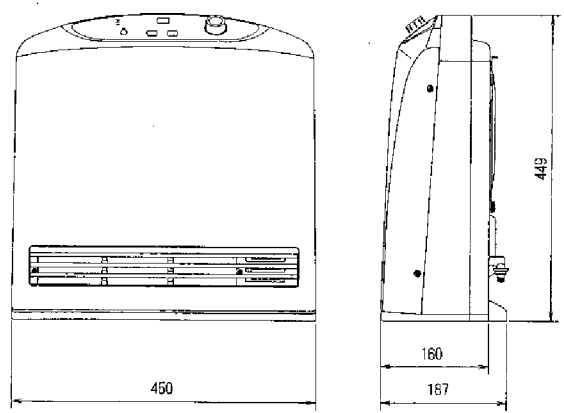
後面



仕様／外形寸法図

機種 / 型式名		43−567型 GS−30L2G		
項目		都市ガス13A	都市ガス12A	LPガス
ガス消費量（連続（定格）／弱～弱）		4.07／3.49～0.70 kW (3 500／3 000～600 kcal/h)	3.78／3.26～0.65 kW (3 250／2 800～560 kcal/h)	3.85／3.33～0.94 kW (0.275／0.238～0.067 kg/h)
暖房のめやす		木造10畳まで・コンクリート14畳まで		
外形寸法（mm）【幅×奥行×高さ】		450×160（脚部187）×449		
質量（kg）		8.5		
現在室温表示		L（0 ℃以下）・1～30 ℃・H（31 ℃以上）		
電気消費量（W）（50／60 Hz）		30／30		
接続	ガス	ガスコード(小口径迅速継手)		
接続	電源	交流100 V 50／60 Hz（電源コード長さ2 m）		
燃焼方式		プッシュ燃焼式		
給排気方式		開放式		
放熱方式		強制対流式		
点火方式		高圧連続放電点火方式		
安全装置		不完全燃焼防止装置　立消え安全装置　停電時安全装置 過熱防止装置（温度ヒューズ）（過熱防止サーミスター） 電流ヒューズ　転倒時ガス遮断装置		

〔単位：mm〕



もし 必要なとき

アフターサービス

サービスのお申し込み

- ２２～２５ページの「故障かな？」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

(1)品　　名……［ガスファンヒーター］
(2)品　　番……機器本体の裏面左下部に貼付してあります。
(3)現　　象……［できるだけ詳しく］
(4)お 名 前
(5)ご 住 所
(6)電話番号
(7)道　　順……［できるだけ詳しく］

点検整備のおすすめ

- 安全快適に、ご使用いただくために定期的に(３シーズンに１回程度)点検整備を受けられることをおすすめします。
- 点検整備は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお申し付けください。
  点検整備の内容は、機能部品の点検・確認及び清掃整備です。
  この場合は有料となります。

転居される場合

- ガスの種類は、ＬＰガス、都市ガス(13A、12A他)があります。
  ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
  この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガス種によっては改造・調整ができない場合があります。

保証書について

- この機器には保証書がついています。
  このファンヒーターは保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
  保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

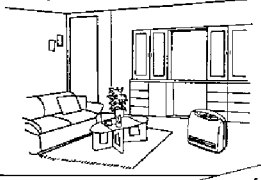
補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打切り後７年です。その後の修理はできない場合があります。

ちょっと得するお話

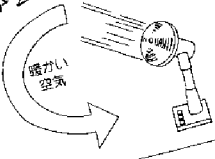
家具の配置に気配り

外気に面した壁から熱を逃がさないように背の高い家具を壁ぎわに並べると効果的です。



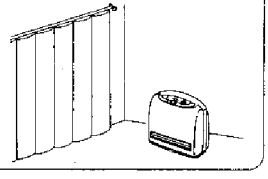
扇風機でお部屋全体ムラなく暖房

暖房をしていて、頭はポッポッと火照るのに足元が寒い、という経験はありませんか。こんな時に扇風機を天井に向けて風を送ると足元も暖かく、天井の暖めすぎも解消されます。



暖房の守り、冷気をブロック

暖房では、冷たい空気の侵入を防ぐことも大切です。床につく長さの厚手のカーテンは効果的です。



もしも必要なとき